

HIS×岐阜県美濃市 「地域活性化起業人制度」による派遣に関する協定を締結 — 美濃市の観光素材を活かし、活力ある地域づくりを推進 —

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都港区 以下、HIS）と岐阜県美濃市は、総務省が推進する「地域活性化起業人制度」（※）を活用し、HISより岐阜県美濃市へ人材を派遣する協定を7月30日（金）に締結しました。



（協定調印式の様子 写真左から HISより派遣する高橋正樹、HIS 中部事業部長 吉野真司、美濃市長 武藤鉄弘氏）

清流「長良川」「板取川」と自然豊かな山々に囲まれた岐阜県の中心部に位置する美濃市は、伝統と歴史ある名所が多く、江戸時代の情緒が残る国の重要伝統的建造物群保存地区である「うだつの上がる町並み」や、1300年の歴史を誇り手漉和紙技術がユネスコ無形文化遺産として登録された「本美濃紙」など、魅力ある自然・文化・伝統に食を組み合わせた観光素材が多くございます。

このたび HIS と岐阜県美濃市は、アフター・コロナを見据えた国内旅行の需要回復、訪日外国人旅行者の受け入れにむけて、「地域活性化起業人制度」を活用するに至りました。

HIS、美濃市それぞれに、行政の理解を深めた HIS 社員の育成、旅行会社としてのノウハウ活かした美濃市の観光コンテンツの開発、滞在・体験型の観光地づくりへ貢献し、HIS の強みである世界 61 ヶ国に展開する HIS の集客・送客機能を活かし、美濃市の観光振興の推進に取り組んでいきたいと考えております。

協定に基づく取り組み内容

美濃市 産業振興部に着任後、以下の業務に携わります。

- (1) 美濃市の観光コンテンツの開発、提案、旅行商品の企画・着地型商品の造成及び販売
- (2) 美濃市が目指す「滞在・体験型」の観光地づくりへの貢献
- (3) HIS の海外ネットワークを活かし、アフター・コロナを見据えたインバウンドの事業推進

美濃市独自の魅力や価値の向上につながるよう国内外に美濃市の持つ魅力を発信し、交流人口、関係人口を増加させ、活力ある地域づくりに力を注いでまいります。

派遣社員略歴

高橋 正樹 (前 HIS マレーシア法人 コタキナバル支店長)

2001年06月 入社 主に海外旅行商品の販売に従事

2008年04月 アクアウォーク大垣営業所長 (岐阜県大垣市)

2010年06月 名駅営業所長 (愛知県名古屋市)

2014年04月 イオンモール各務原営業所長 (岐阜県各務原市)

日本発のアウトバウンド業務、店舗責任者として地域マーケットに合わせたマネージメントに従事

2017年10月 HIS マレーシア法人 コタキナバル支店長

日本及び周辺国からの誘客受け入れと現地商材の新規開拓、仕入れ、商品造成、PR 活動に従事

2021年04月 帰任

※「地域活性化起業人制度」とは、三大都市圏に所在する企業等の社員が、そのノウハウや知見を活かし、一定期間（6ヶ月以上3年以内）地方自治体において、地域独自の魅力や価値の向上、安心・安全に繋がる業務に従事することで、地方自治体と企業が協力して、地方圏へのひとの流れを創出できるよう、総務省が支援する取り組みです。